

健康で安全な職場環境づくり

方針

ニトリグループは、職場の安全確保に努めるとともに、グループで働く全ての人々が健康で働きやすい職場環境づくりを目指します。

ニトリグループは、企業の成長には安心して働き続けられる環境づくりと従業員の健康が重要であると考え、2016年に健康経営宣言を行い、会社、労働組合、健康保険組合が一体となって、従業員とその家族の健康を支援しています。



常務執行役員 ニトリ健康保険組合 理事長 大木 満



健康経営の推進体制

健康経営の推進に向け、会社とニトリ健康保険組合とが一体となった「健康経営推進委員会」を通して、コラボヘルス事業を積極的に企画・立案・実施し、毎年改善を繰り返しています。2023年度の健康経営に関する事業内容等についても、取締役の承認のもと推進し、組織と従業員のヘルスリテラシー向上に努めています。



2023 健康経営優良法人
Health and productivity
経済産業省と日本健康会議が実施する「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」に、ニトリグループは7年連続で認定されました。

従業員家族の健康支援とコミュニティへの参画

ニトリグループでは、従業員及び従業員の家族まで含めた健康支援を推進し、従業員の扶養家族の健康診断及び婦人科検診の無料実施などに取り組んでいます。

また、一般社団法人「健康と経営を考える会」へ加盟するなど、他企業と連携した健康経営課題の検討と議論にも取り組み、より良い健康経営のあり方と具体策を模索しています。



健康教育

従業員のヘルスリテラシーと健康意識向上に向け、オリジナル冊子やeラーニングを活用した健康教育に取り組んでいます。オリジナル冊子では、生活習慣や更年期、女性特有のがんなどの健康課題に着目した『女性の健康応援BOOK』、心と体のコンディションを整え、パフォーマンスの向上を図るセルフケアを紹介する『ニトリ こころのサプリ』を制作・配布しています。



イベントを通じた健康意識向上

ニトリグループとニトリ健康保険組合の協業によるコラボヘルス事業の一環として、各種の健康イベントをグループ内で毎年実施しています。一例として、昨年の健康診断結果からの改善に挑戦するイベント「健診チャレンジ」のほか、チーム対抗方式で従業員同士が楽しみながら1日8,000歩を目指す「ウォーキングキャンペーン」、今すぐ禁煙に取り組みたい従業員をサポートする「禁煙マラソン」などを開催。今後も従業員が積極的に参加でき、意識変容のきっかけとなるイベントの企画に努めてまいります。



ハラスメント防止対策



ハラスメントの正しい理解と防止に向け、ニトリグループでは強化月間の制定や管理者向けのコミュニケーション実践型研修の実施※など、「ハラスメントを発生させない、許さない職場づくり」を推進しています。また、ハラスメント相談窓口を設け、社内報やポスターで周知するなど、内部通報環境も整備しています。

※管理者を含む全従業員を対象とした全社コンプライアンス研修の中では、「ハラスメント防止」に関する動画・確認テストを配信。また、個々人がハラスメントへの正しい理解と予防策について、具体例や丁寧な解説を通して学べる「これってパワハラ?もしかしてパワハラ?」というオリジナル動画コンテンツも配信しています。

適正な労働時間の確保

ニトリグループでは、ワークライフバランスを推進しており、長時間労働が発生しないような仕組みづくりをしています。例えば、勤務間インターバルの導入や、本社・本部一斉消灯等の実施により、従業員の健康確保・ワークライフバランスの充実・時間を意識した仕事による生産性の向上を目指しています。こうした取り組みが評価され、2018年より「ホワイト企業認定」を取得し、2021年からは最高位のプラチナを取得しました。

